



糸満市平和のメッセージ

国内で唯一の地上戦により、鉄の暴風が吹き荒れ、20万人余の尊
い命が失われ、沖縄戦最後の激戦地となった本市においても多くの
住民が戦禍の犠牲となりました。

このような歴史的背景を持つ本市は「ひかりとみどりといのりの
まち」を基本理念に掲げ、戦争の悲惨さや非道さ、そして平和の尊
さを広く内外に発信しているところでもあります。

本日、恒久平和の祈りを込めた、「平和の光の柱」がここ摩文仁の
地と天空を結び、世界に向けて発信することの意義は大変大きいも
のがあります。

「平和」を希求する私たちの願いが、世界の津々浦々まで届きま
すように、戦争のない世界の構築に繋がることを心より祈念申し上
げます。

平成 25 年 6 月 22 日

糸満市長 上原裕常